

お元気ですか

株式会社ダイニ商会

TEL 045-521-4786

作業状況の自己チェックをしましょう！

長い期間、同じ現場、同じ作業をしていると、現場と作業に慣れ、端々の汚れや、日々の安全対策など、つい見落としてしまう事柄が出てきます。毎月1回程度、職場や作業状況の自己チェックを行いましょう。

自分で行える清掃作業内容のチェック	はい	いいえ
エントランスの扉やガラス窓が手垢で汚れていない		
エレベーター扉の溝、マット、操作盤など、土砂や手垢で汚れていない		
廊下、階段の排水溝や手すり笠木に土砂や埃が溜まっていない		
共用照明や天井に、クモの巣や埃などがついていない		
ごみ置場内や控室など、整理整頓が行われている		
用具の収納や整理整頓、破損や劣化による交換の管理がされている		
植栽内にビン、缶、ペットボトル、紙屑等が放置されていない		
駐車場、駐輪場にタバコの吸い殻やゴミなどが落ちていない		
自分で行う作業時のマナーと安全のチェック	はい	いいえ
鍵の紛失防止対策を行っている（4ページ参照）		
作業着、ゴム手袋などの清潔性、防臭性を意識している		
名札やワッペンをきちんと付けている		
頭髮の乱れや無精ヒゲがない、過度の化粧をしていない		
いつも笑顔と明るい声で挨拶をしている		
作業靴は正しく履き、無理な姿勢で作業を行っていない		
靴底にはっきりと溝があり、過度に擦り減っていない		
踏台や脚立の使用はしていない、階段清掃は安全作業重視を心得ている		
自分で行う「報連相」のチェック	はい	いいえ
出勤電話をきちんと定時にかけている（キングオブタイムを含む）		
作業報告書は作業終了時に記入している		
欠勤、代務、早出、早退などの報告は必ず行っている		
困った時の報告、連絡、相談は必ず行い、自己判断のみとしていない		
会報『クリーン・ライフ』を毎月必ず読んでいる		

問題点がある場合は、エリア担当や巡回員に相談して、解決に当たりましょう。

コロナの時代

来年への願望

桜前線も、そろそろ東北や北陸の辺りまで北上している頃でしょうか。皆さんのお住まいや職場では、桜の状態はいかがでしたか？

毎年、桜の散る時期になると思い出す恨み節があります。

さくら舞う のどかな春の 風情より 風は知らねど 掃く身のつらさよ

以前、当会報に寄せられた短歌です。歌にしてしまうほど、桜の花びらの掃除は大変です。

雨が降れば地面に張り付き、風が吹けば花びらと鬼ごっこです。散る桜が悪いのか、散らす風が悪いのか。しかし、桜ほど古くから日本人に愛されている花はありません。そういう私も桜が大好きです。

しかし、新型コロナウイルスのおかげで、ここ 2 年ほどお花見ができませんでした。今年もゆっくりお花見ができないまま、満開の桜の季節が終わりそうです。来年こそは、みんなで楽しくお花見したいものですね。

新型コロナウイルス詐欺に注意

新型コロナウイルスに便乗した詐欺や悪徳商法のトラブルが急増しています。

「ワクチン接種をすると支援金が受け取れます」などと、言葉巧みに銀行の口座番号や個人情報を聞き出そうとします。予防接種を受けてお金をもらえるなんて、そんなうまい話があるはずがないと分かっている、つつい話に乗ってしまう人がいるそうです。

うまい話は、まず疑う姿勢を忘れずに。その場で自分だけで判断せず、必ず誰かに相談しましょう。

小さなお子さんに配慮を

今では駅の改札や店舗の入り口など、いたるところに手指用の消毒液が設置されているのが当たり前になりました。それらのほとんどは、だいたい大人の腰の高さに設置されています。

大人の腰の高さは、子供の顔の高さでもあります。噴霧された消毒液が、近くにいたお子さんの目に入ってしまう事故が増えているそうです。気を付けましょう。

消毒液が目に入ると刺激があり、皮膚の弱い部分に付着すると炎症を起こす恐れがあります。また、アルコールにはアレルギーを持っている人も多いので、お子さんに限らず、周囲に配慮しながら使用するのが良いでしょう。

高齢者運転のヒヤリハット シフトレバーとサイドブレーキで確実な停車を

運転中に携帯電話が鳴ったり、目的地までのマップや渋滞情報を確認したり、有料駐車場から出庫する際の清算時など、シフトをドライブに入れたまま、ブレーキペダルのみで一時停車していませんか？

その時、何かのタイミングでブレーキペダルから足が外れると、車は自動的に動き出します。クリープ現象というこの動きは、最初はじわじわと走り出す現象なので、しばしば気付かないことがあります。そして、ハッと気付いたときには、かなりの速度に感じるようです。

さらに前方に歩行者や障害物を認め、慌てて気が動転してしまった場合、ペダルの踏み間違いに繋がります。

どんな短時間でも、車を停車する際は、面倒がらずにシフトはパーキングに入れ替え、サイドブレーキをきちんとかけましょう。

特に身体能力と咄嗟の判断力の低下した高齢の方には、そういった動作が事故の芽を摘む安全対策になります。



安全衛生委員会便り

まん延防止の為、3月の安全衛生委員会も中止としました。

2021年度（2021年4月～2022年3月）は労働災害が6件と大幅に増加しました。

特に転倒災害が、勤続2年～4年の女性の方に多く発生しております。

女性は高齢になるにつれホルモンバランスの変化で骨がもろくなり、骨折しやすくなります。

今年度は安全衛生パトロールを強化、安全衛生委員が皆様の職場にお邪魔します。

皆様のご協力をお願いします。



委員長 錦戸

清掃用具の置き方に気を付けよう

会報の2月号にて掲載した閉じ込め事故は、モップやカッパギの縦置きが一因となりました。

それまでも、通路に立て掛けていたホウキに幼い子が触り、そのホウキと一緒に倒れこんでしまう事故も起きています。

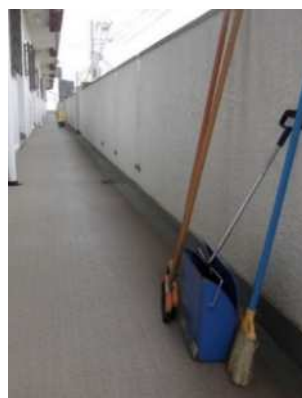
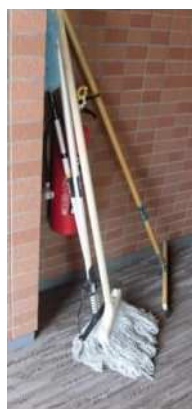
廊下や階段など、人が通る場所に清掃用具を置く場合には、周囲への十分な配慮が必要です。

特に曲がり角や階段、狭い通路では危険度が増しますので、用具を置かないようにしましょう。

また、吹き抜けになっている通路の手すりの上部に物を置くことは厳禁です。

もしも、そういった場所に置いていた清掃用具に不用意に手が当たったときや、突然の強い風に飛ばされたとき、その用具が階下に落下してしまったら、どうなるでしょうか？ もし、下に通行人がいて、落下した用具がその人に当たってしまったら、どうなってしまうでしょうか？

もしもの先を考えて、危険を予測し、安全に配慮して、用具を扱きましょう。



小さな鍵に大きな責任

今年に入り、鍵の紛失事故が連続して起こっています。幸いにも搜索の結果、無事に発見されていますが、だからと言って問題解決というわけではありません。

鍵の紛失は重大な事故です。毎回、職員の人数を割り、発見まで搜索が続きます。小さく、とても軽い鍵ですが、それには大きな責任が伴います。



◇ 鍵はマンションの防犯上、大変重要な物だと認識する

紛失した場合、防犯上、マンション内の全ての鍵を交換する場合があります。

その際の賠償金額は数千万円になる可能性もあります。

◇ 着替えの前後に鍵の所在を確認する

控室などで着替えをする際、無意識下で鍵を扱ってしまうことが多いです。

無意識にポケットに入れる、無意識に傍の棚やテーブルの上に置く、などです。

着替えの前後は、まず鍵を次の着替えに付け替えるなど、きちんと意識して扱きましょう。

◇ 次の動作に移る前にキーチェーンなどに繋げる

キーボックスから鍵を取り出した直後や、管理員から鍵を受け取った直後など、すぐにキーチェーンやカールコードに鍵を通しましょう。

その場を離れてから、そこの扉を開錠してから、などの扱いは紛失に繋がります。

焦った状態で鍵を扱うと、鍵への意識が疎かになりがちです。時間にゆとりを持って出勤しましょう。

◇ キーチェーンやカールコードなどの鍵の装着器具の点検をする

きちんと装着器具を使用している、肝心の器具に不具合があれば、意味がありません。

以前には、カールコードの接続部分のリングの不具合で鍵を紛失してしまった事故もありました。

清掃用具だけでなく、鍵の装着器具も劣化や不具合がある時は、会社に新しい物を注文してください。

新年度スタート！

桜の季節は花冷えで、暑くなったり、寒くなったり、なかなか冬のコートを仕舞うタイミングが掴めなかったですが、そろそろ安定して暖かくなるそうです。

日中、外を歩いていると、様々な花が咲き始め、彩り豊かな気分が味わえるようになりましたね。

今年度も、まだまだコロナ禍で、気分も爽やかな晴天！とはなりにくい世の中です。しかし、どんな世の中でも綺麗な花は咲くものです。

どうか皆さん、通勤途中や買い物の道草などで、そんな花々に心を癒される良い一年を迎えられますように。



今月の安全標語 慣れたころ ちよつとの油断が 事故のもと

春です。心身ともに緊張が解け、ほっとする頃合で、事故発生の確率が非常に多い時期です。

身体も心も仕事に慣れるにしたがって、油断が生じてきます。

階段の上り下り、ドアの開閉、玄関スロープの歩行、駐車場など慣れた場所での作業をする時、

もう一度、注意を呼び起こして下さい。特に階段事故が多発しています。

安全の基は心です マナーの基も心です